

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	グローバル社会における法と政治 (Law and Politics in Global Society)	新座(Niiza)	
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	家族・労働・健康 ～自由の視点から考える～		
担当者名 (Instructor)	宮澤 弘(MIYAZAWA HIROSHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

現代の社会が抱えている複雑だがしばしばよく目にする問題に対して、法的、倫理的、哲学的な視点から整理して理解することを目指します。また、それらの問題は直接間接に海外の動向から様々な影響を受けている点にも注目してもらうことを意図しています。

We will aim to organize and understand the complex but frequent problems that modern society has from legal, ethical, and philosophical points of view. In addition, we intend to point out that these issues are directly and indirectly influenced in various ways by overseas trends.

授業の内容(Course Contents)

この授業では、海外の動向に大きな影響を受けている、これまで国内の問題としては積極的に取り組まれてこなかったいくつかの問題を取り上げます。そこでは法的な視点から捉えなおして論点の整理を試みます。また、法的視点にかぎらずに倫理的視点、もしくは哲学的視点を含む一般的な視点に立つこと、そしてそこから物事を分解・整理して自己の考え方に照らし合わせて批評する、ということについても簡単に説明し、自分の頭で物事をとらえる練習を試みます。取り上げるのは、代理出産(生殖医療)、外国人労働者(移民問題)、そして現在問題となっている感染症対策に関する問題(公衆衛生倫理)です。これらについて「個人の自由」および「他者との公正な関係」という切り口から分析と検討を進めていきます。また、テーマと関連するビデオ視聴も行う予定です。

In this course, we will take up a number of issues that are heavily influenced by overseas trends and that have not been actively addressed as domestic issues. We will try to reorganize these issues from a legal perspective. Also, we will explain briefly about looking from a general perspective, including ethical or philosophical perspectives regardless of the legal point of view, and from there disassembling and organizing the issues and critiquing them against our own way of thinking. Students will try to practice thinking about things with their own mind. We will cover surrogate births (reproductive medicine), foreign workers (immigrants), and currently in question, infectious disease control issues (public health ethics). We will proceed with analysis and examination from the perspectives of "individual freedom" and "fair relationships with others." We will also watch videos related to the themes.

授業計画(Course Schedule)

1. はじめに(授業テーマの説明、成績評価の方法、参考文献の紹介など)
2. 視点について1(物事を解釈すること; 演習)
3. 視点について2(補足)、移植医療をめぐる問題(物事を整理分解して理解し評価する; 演習)
4. 移植医療をめぐる問題(腎移植をめぐる議論; ビデオ視聴)
5. 子の福祉と夫婦の選択1(ある裁判事例)
6. 子の福祉と夫婦の選択2(法律上の諸問題)
7. 子の福祉と夫婦の選択3(生命倫理における議論1)
8. 子の福祉と夫婦の選択4(生命倫理における議論2)
9. 子の福祉と夫婦の選択5(代理母ビジネスの間; ビデオ視聴)
10. 外国人労働者と受け入れる社会との関係1(新たな政策の意味を考える)
11. 外国人労働者と受け入れる社会との関係2(移民の政治哲学)
12. 公衆衛生と個人の自由1(国境を超える感染症との闘い・公衆衛生とは何か)
13. 公衆衛生と個人の自由2(新型インフルエンザをめぐる対策)
14. 公衆衛生と個人の自由3(新型コロナウイルスをめぐる対策) まとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

事前に配布した資料は必ず読んでくること。その他の指示は必要に応じて授業時に適宜行う。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%)/コメントペーパー(20%)/小レポート(20%)

テキスト(Textbooks)

テキストは指定しない。毎回のレジュメに加え必要な資料を適宜配布する。

参考文献(Readings)

1. 赤林朗、児玉聡編、2015、『入門・医療倫理 III 公衆衛生倫理』、勁草書房
 2. 日比野由利、2015、『ルポ 生殖ビジネス』、朝日新聞出版
 3. NHK 取材班、2017、『外国人労働者をどう受け入れるか』、NHK 出版
 4. 宇佐美誠編著、2014、『グローバルな正義』、勁草書房
 5. 谷口清州監修、吉田真紀子他編、2015、『感染症疫学ハンドブック』、医学書院
 6. 伊勢田哲治、2005、『哲学思考トレーニング』、筑摩書房
 7. 宇佐美誠・児玉聡・井上彰・松元雅和、2019、『正義論 ベーシックスからフロンティアまで』、法律文化社
- その他は初回授業時および授業期間中に適宜紹介する。

その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)